

国際ソロプチミストは(私たちは)、管理職、専門職に就いている女性の世界的組織で、人権と女性の地位を高める奉仕活動をしています。世界125の国と地域に3,000以上のクラブがあり、約9万人の会員が女性のために変化をもたらす奉仕活動を行っています。



SOROPTIMIST

Best for Women

\*ロゴマークは、女性と女児をサポートする団体のイメージを表しています。

- 発行  
2008年6月
- 発行所  
国際ソロプチミスト沖縄  
〒900-0015  
那覇市久茂地2-10-20-301号
- 発行責任者  
山内 和子

# 国際交流会 を2回開催

第1回目は平成19年12月12日、嘉手納将校クラブにてお正月を間近にひかえ沖縄クラブの主催で日本のお正月を紹介する企画でした。

琉舞の披露と華やかな民族衣装の紹介や手作りのお正月かざりの作り方など、なごやかな交流で身近な国際交流を盛り上げました。



第2回目は平成20年5月16日、嘉手納将校クラブにおいて嘉手納将校配偶者の会の主催で行われました。

アメリカンキルトの展示・説明と親善昼食会で、展示されたキルトの出来ばえのすばらしさに感激しながら、英語や日本語・ゼスチャーを交えて、楽しく交流を深めることができました。





第22回南リジョン大会 佐賀



平成20年4月17日・18日と佐賀においてリジョン大会が開催されました。本会から14名が参加し八委員会で報告を行いました。どの委員会も活発な話し合いや報告がなされ充実感を満喫した様子でした。8つの委員会に共通して言えることは、「全ての会員が同じ情報を共有し、女性と女兒の人權に目標を置き、誇りと責任を持ちつつ互いに支え合いながら、ソロプチミストとして質の高い奉仕を展開していく」ということでした。

国際ソロプチミスト沖縄理事 石川 美智子

日本財団委員会で報告

平成19年度に「国内奉仕部門」で、本会の推薦した珊瑚舎スコレ夜間中学校に奨励金。そこで、日本財団委員会では、応募者の募り方から応募書類の作成方法とその留意点等、担当委員長として取り組んだプロセスを報告致しました。応募申請をしても賞外の場合は、国際ソロプチミスト沖縄認定記念日に当クラブより3万円差し上げていることも報告致しました。

日本財団委員長 渡名喜 よし子

広報(意識啓発)委員会で報告

初めに、ホームページ立ち上げの経緯や作成方法、効果、維持管理について報告しました。例えば、効果として、大阪から姉妹クラブがいらしたかったこと、マスコミの記事を書く際の参考にしてくれたこと等です。次に、知名度を高めるため、文化講演会や国際交流を進めていること、年に2回の広報誌の発行で奉仕活動等を集約し、広く配布する等の報告を致しました。

広報委員 崎原 末子

ニューフェイスです  
事務局員、よろしく!



4月から事務局に勤務致しました金城智子です。こちらにお世話になって初めて、会員の皆様方が各分野で活躍されながら奉仕活動に取り組んでおられることを知りました。会員の皆様のパワーに圧倒されると共にその情熱に感動しております。私も微力ではありますが、皆様のお役に立てるよう頑張りますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願致します。

事務局員 金城 智子

4クラブ交流会

国際ソロプチミスト沖縄  
沖縄ベンチャークラブ  
Σソサエティー  
Sクラブ



国際ソロプチミスト沖縄が認定されて33年目、沖縄ベンチャークラブが31年、Σソサエティーが29年、Sクラブが23年という時を重ねました。明日を担う若者たちをスポンサーして、楽しく有意義な活動が進められています。

3月8日に、那覇セントラルホテルで4クラブ交流会を実施いたしました。今回は、Sクラブの要望を受けて、席をソロプチミストと交互に設けました。4つのクラブが一堂に集い、Sクラブのハンドベル演奏や情報交換、近況報告など交流を深めました。とても楽しい会がもてましたことをご報告し、お礼と致します。

スポンサーシップ委員長 大城 光代

祝 沖縄尚学全国制覇  
9年ぶり再び紫紺の優勝旗を!



沖縄尚学高等学校野球部は、9年ぶり2度目の優勝を果たしました。紫紺の優勝旗が再び沖縄へ届いたのです。沖縄へ初めて優勝旗をもたらした沖尚が再び届けてくれました。この上ない喜びです。国際ソロプチミスト沖縄は、優勝を祝すとともに今後のご活躍を応援してお祝いの金一封をお届け致しました。

国際ソロプチミスト  
大阪一北東と交流会

「ホームページ」が  
友情を深めるきっかけに!



国際ソロプチミスト沖縄のホームページをご覧になられたことがご縁で交流会開催となり、2月15日の定例会を挟んで球陽クラブの皆さん多数のご参加の下、交流のひとつときを持つことが出来ました。琉球舞踊界の第一人者として活躍の玉城節子会員の古典舞踊や沖縄料理に遠来のお客様も大感激でした。

認定23年目の大阪府下で5番目のクラブとして、日本の伝統文化である「能と狂言の会」を毎年主催し、又スイスのクラブとFL締結をする等、国際交流にも積極的なすばらしいクラブです。私共のクラブとの更なる友好関係を築いていければと願っています。

会長エレクト 新城 伸子

「ヤンバルクイナの保護活動」環境大臣賞  
おめでとう! 安田小学校 すごいね!



国頭村立安田小学校(辺土名清子校長)の児童16人が、全国野生生物保護実績発表大会で、最高賞の環境大臣賞を受けました。1月8日、国際ソロプチミスト沖縄では、会員20名で子どもたちを激励に出かけました。16人の児童とご指導くださった先生方に大きな拍手を送り、ヤンバルクイナにも対面し、感動の中、帰途につきました。

仁愛療護園でボランティア



奉仕プログラム委員や会員多数の参加のもと、2月27日に仁愛療護園で「おむつ作り」のボランティア活動を致しました。エプロンにマスク、手には鉋といういつものスタイルで、あっという間に作業が運びました。皆様、お疲れさまでした。

奉仕プログラム委員会委員長 中村 澄子

祝 沖縄ベンチャークラブ  
認定30周年記念式典を挙行



平成19年12月2日にパシフィックホテル沖縄において、沖縄ベンチャークラブ認定30周年記念式典が挙行されました。



与儀弘子那覇市副市長始め多くの来賓の御参加をいただき、ベンチャーOG、国際ソロプチミスト沖縄の会員多数が出席して喜びの一時を過ごすことが出来ました。

30周年記念事業として、中村哲医師のチャリティー講演会、うないフェスティバル実行委へ寄付のお披露目も行われ有意義な会ができたことに、心から感謝申し上げます。

沖縄ベンチャークラブ会長 高良 美寿代

DV被害者自立支援のための  
樫の木基金収支報告書

平成19年度後期(平成19年10月1日~平成20年3月31日)

収入		支出	
平成19年度前期繰越金			
基金	1,000,000円	支援	5件 210,000円
運用資金	1,669,599円	手数料	1件 105円
今期募金	486,353円	計	210,105円
返済金	93,000円		
計	3,248,952円		

※19年6号、19年7号の方は全額弁済されました。

平成20年度へ繰越金 3,038,847円

募金にご協力くださった方々に感謝申し上げます。

樫の木基金委員会委員長 大城 光代



